

健康アドバイス

健康管理グッズ! 年度初めに確認を



保健師 門田あゆみ

新学期のスタートです。この春から、一人暮らしを始める方もいらっしゃるでしょう。そこで、健康管理必需品をご紹介します。

まず「健康保険証」。病院受診時には必ず必要です。個別にある場合は常に携帯しましょう。1世帯1通の場合は、「遠隔地被保険者証」を申請し準備しておきましょう。健康保険証と一緒に、緊急時用に少しお金を用意しておく、急なケガや体調不良になった時に慌てません。

次に「体温計」。日頃から自分の平熱を知っておくことが必要です。「熱っぽい」「寒気がする」という時には、すぐ測定できることが大切です。発熱は、風邪などの感染症、からだの変調を知るための手がかりとなります。

その他には、かかりやすい風邪の症状に合わせた風邪薬、胃腸薬・鎮痛解熱剤等の医薬品、傷の応急処置に傷絆創膏やガーゼ、また爪切り・毛抜き等も救急箱に揃えておくといでしょう。医薬品を購入する際は、薬剤師に相談することをお勧めします。

保健センターからは、健康に役立つ情報をサポート本として学生の皆さんに配布しています。ご一読ください。

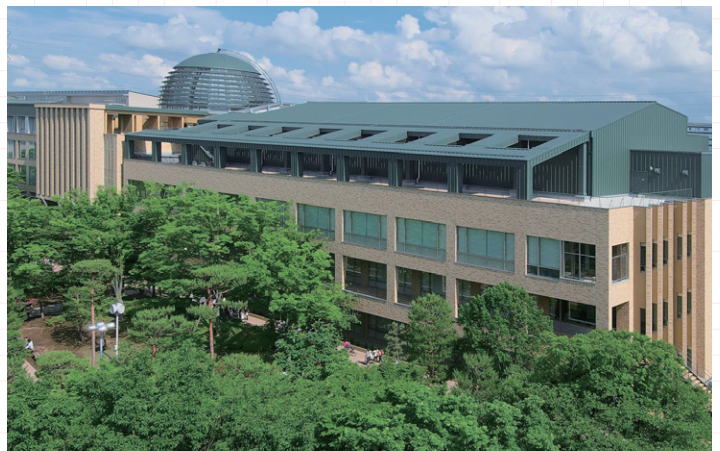
表紙の建物


天野貞祐記念館

2007年に完成した天野貞祐記念館は、地上5階建て高さ33m、延床面積約29,500㎡という学内最大の建物です。図書館を中心とし、ICZ (International Communication Zone) やCAL (Computer Assisted Learning) 教室などの総合学術情報機能と教室機能を融合した、本学における知の創造拠点。

まさに「大学は学問を通じての人間形成の場である」という創設者・天野貞祐先生の建学の理念を具現化した本学のシンボルの建物です。

撮影協力: 定家 康将さん(済4年) / 吉成 亜美さん(営3年)
(2018年 ミス・ミスター獨協コンテストグランプリ)





学生記者だより

vol.12

来たれ、新たな学生記者!

新年度の始まりというのは新しいことに挑戦するのに良い時期ですよ。今回は、学生記者の活動について紹介します。

私たち学生記者は『獨協大学ニュース』や大学ホームページ上の『学生記者magazine』というコーナーの制作に携わっています。主な活動内容は学校の行事や出来事、クラブ活動などを取材し記事を書くことです。毎年11月に本学で開催される雄飛祭では数々の団体の展示や発表を取材します。

また、卒業生や地域の方々の元に取材しに行くこともあるので、学外の人たちとも関わる機会があります。

様々な人たちと関わるができるのは学生記者ならではの経験

です。また、週に一度ミーティングがあり、学生記者はお互いの情報を共有し合います。そこで自分が知らなかった人物や物事に会うこともあります。

このように学生記者だからこそできることがたくさんあります。興味を持った方は、学年を問わず、学生記者の説明会にお越しください。一緒に活動できるのを楽しみにお待ちしております!


(学生記者 初澤)

《新年度学生記者募集》

説明会開催: 4月15日(月)、16日(火)
12:50~13:20

場所: E-309教室
問合せ: kouhou@stf.dokkyo.ac.jp

学生記者 Magazineは
こちら↓



編集 総合企画部(中央棟2階) TEL048-946-1635 kouhou@stf.dokkyo.ac.jp

学生記者 [五十音順]	宇野 季咲良(営3年)	遠藤 瑞稀(言3年)	藏川 慎吾(律4年)	小林 真奈(言4年)
	佐原 舞衣(律4年)	田中 愛(律4年)	名取 虎之介(言4年)	初澤 汐里(独2年)
	富士 伶奈(総4年)	古田 千夏(独2年)	保科 南実(交3年)	横島 稜(律4年)
	若林 実理乃(律4年)			

<http://www.dokkyo.ac.jp/> 次号は5月7日発行